

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地元には職員も多く、行事には、いろいろ参加させていただいています。快く受け入れてくださっていますが、こちらに来ていただく機会は、あまりなく、交流の場がない。	ホームにお越しいただく機会を増やして、愛される施設としたい。	この頃は、お近くの住人から、椎茸等の差し入れをいただくようになりました。お礼かたがた、お茶会にお誘いし、音楽や、読み聞かせの方々の協力で、楽しんでいただく機会を作る予定です。	3ヶ月
2	4	運営推進会議に、他のグループホームの職員等の参加がない。	他のグループホームの職員等の参加をお願いしていきたいです。	事前に予定を報告して、参加を呼び掛けていき、これからの、会議の参考にしていきます。	2ヶ月
3	10	ご家族様には、ホームの通信を毎月送らせていただいておりますが、個人的な内容は、報告できていない。	毎月、個人的な内容の通信をお送りし、ご家族様に、わかりやすいホームでの生活をお知らせしたい。	職員の意識向上のためにも、職員が、個別に近況報告を作成し、ご家族様にお渡しするようにしていきます。	2ヶ月
4	23,26	個別ケアの推進のために、個人の思いを引き出すカンファレンスや、会話の時間をもっと持ちたい。	カンファレンスの時間をしっかり作り、その人らしさを盛り込んだ介護計画を作りたい。	サービス担当者会議をきちんと行い、個人の思いや、個別ケアの具体的な要点を導き出して、その人らしさの構築を目指したい。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。